

第224回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成30年7月期 —

〔調査方法〕

会員企業174社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

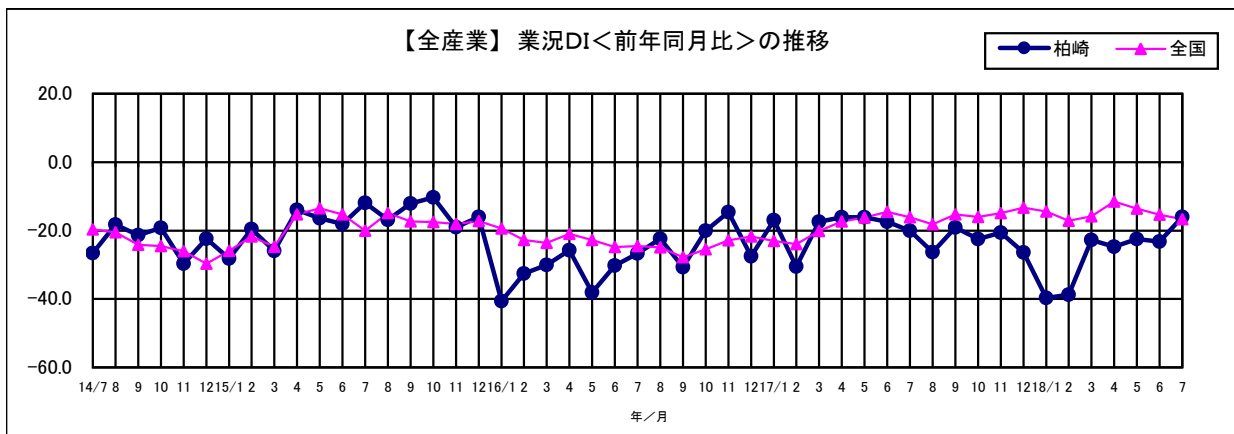
建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	29	35	174
回答数	27	32	16	9	25	109
回答率(%)	69.2%	69.6%	64.0%	31.0%	71.4%	62.6%

◆概況(全産業合計)

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月~10月
業況	柏崎	▲ 38.8	▲ 22.8	▲ 24.7	▲ 22.5	▲ 23.2	▲ 16.0	▲ 34.7
	全国	▲ 17.1	▲ 15.8	▲ 11.5	▲ 13.6	▲ 15.4	▲ 16.7	▲ 15.4
売上	柏崎	▲ 40.6	▲ 26.1	▲ 22.8	▲ 23.4	▲ 20.3	▲ 15.2	▲ 29.6
	全国	▲ 12.6	▲ 11.1	▲ 5.8	▲ 9.1	▲ 10.1	▲ 11.5	▲ 12.2
採算	柏崎	▲ 36.8	▲ 35.5	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 31.3	▲ 21.3	▲ 31.7
	全国	▲ 19.6	▲ 16.5	▲ 11.9	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 16.4	▲ 15.5
資金繰り	柏崎	▲ 16.7	▲ 16.5	▲ 12.8	▲ 8.8	▲ 10.5	▲ 10.6	▲ 17.4
	全国	▲ 10.8	▲ 10.1	▲ 7.5	▲ 8.3	▲ 8.5	▲ 9.0	▲ 10.4
仕入単価	柏崎	▲ 41.7	▲ 46.0	▲ 50.3	▲ 42.6	▲ 48.2	▲ 43.1	▲ 41.6
	全国	▲ 41.9	▲ 41.0	▲ 42.4	▲ 41.6	▲ 42.2	▲ 43.3	▲ 39.6
従業員	柏崎	20.4	26.4	19.8	18.5	24.5	24.4	26.7
	全国							23.4
資金借入難易感	柏崎	▲ 1.9	1.6	3.8	0.9	8.2	1.5	▲ 2.6



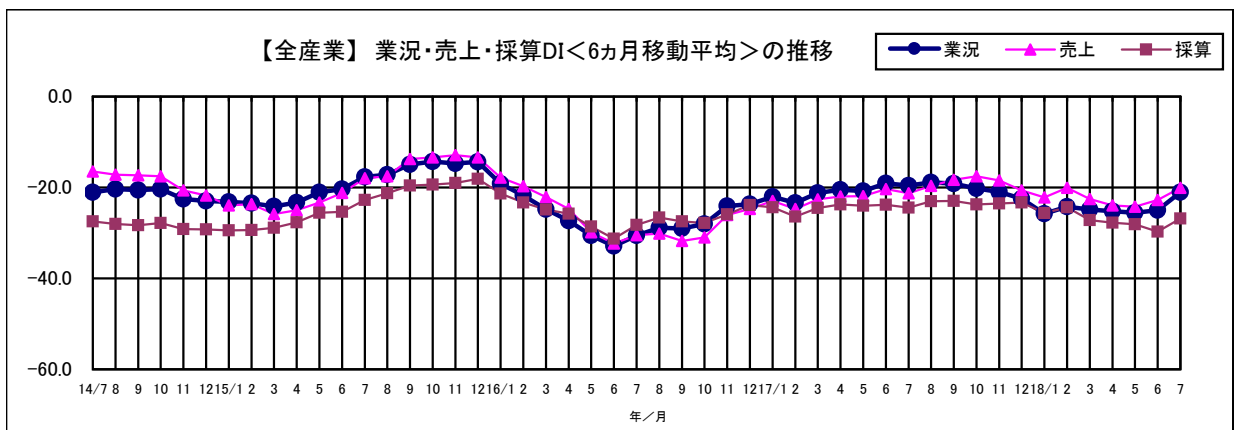
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲16.0となり、前月より7.2ポイント改善した。売上・採算DIについても回復している。業種別に見ると、建設・卸売・サービス業の好転、建設業は横ばい、小売業の悪化となっている。

向こう3か月の先行き見通しについては、各項目でマイナス幅拡大が目立っており、全体に厳しい見通しとなっている。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

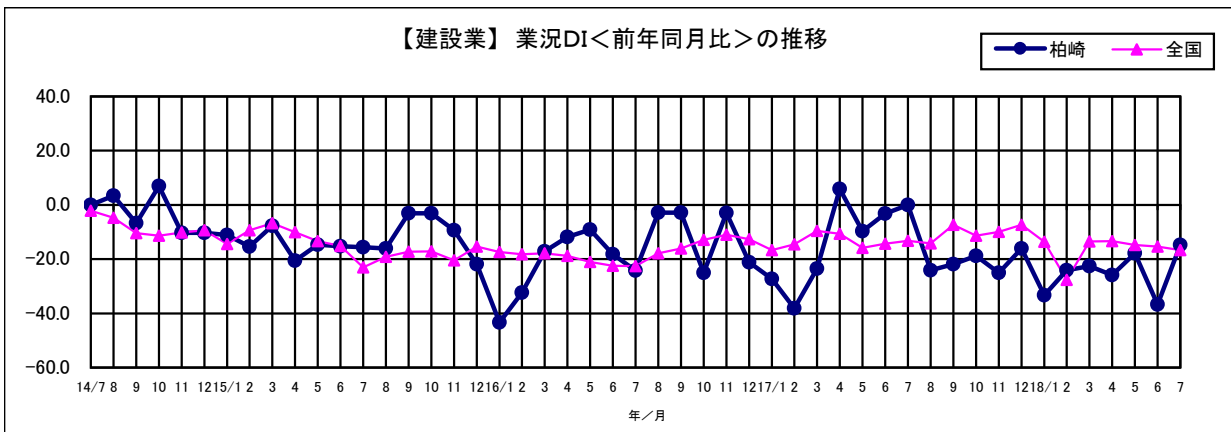
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6か月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

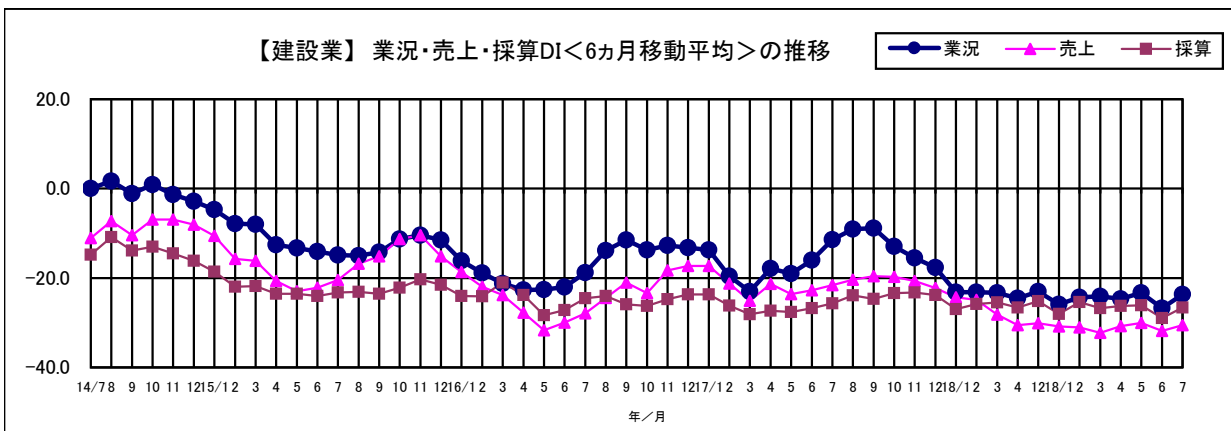
【建設業】

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月～10月
業況	柏崎	▲ 24.1	▲ 22.6	▲ 25.9	▲ 17.9	▲ 36.7	▲ 14.8	▲ 18.5
	全国	▲ 11.4	▲ 13.5	▲ 13.1	▲ 14.8	▲ 15.4	▲ 16.7	▲ 15.4
売上	柏崎	▲ 31.0	▲ 38.7	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 18.5
	全国	▲ 11.4	▲ 13.1	▲ 10.4	▲ 14.1	▲ 8.7	▲ 9.8	▲ 5.9
採算	柏崎	▲ 20.7	▲ 29.0	▲ 25.9	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 22.2
	全国	▲ 14.2	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 13.8	▲ 11.1	▲ 17.1	▲ 14.0
資金繰り	柏崎	▲ 20.7	▲ 22.6	▲ 7.4	▲ 10.7	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 14.8
	全国	▲ 6.8	▲ 8.5	▲ 5.0	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 6.6	▲ 7.7
仕入単価	柏崎	▲ 31.0	▲ 29.0	▲ 40.7	▲ 32.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 40.7
	全国	▲ 41.2	▲ 39.7	▲ 48.8	▲ 44.9	▲ 45.0	▲ 45.5	▲ 42.7
従業員	柏崎	20.7	19.4	18.5	25.0	20.0	37.0	40.7
	全国							31.8
資金借入難易感	柏崎	0.0	▲ 3.2	3.7	0.0	3.3	0.0	0.0



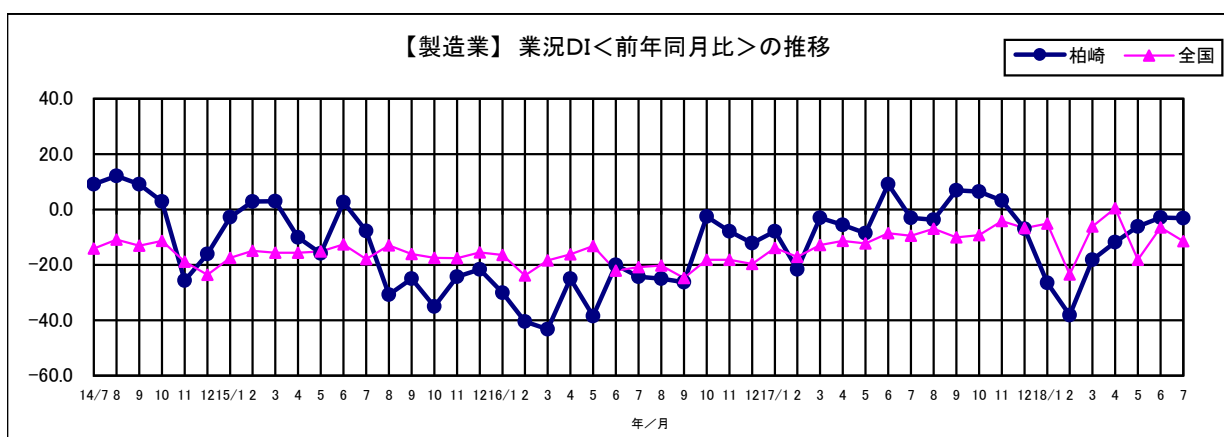
業況DIは▲14.8となり、前月より21.9ポイント改善した。売上・採算DIも同様に改善している。実体は「悪化」から「不変」への変化が主因でほぼ横ばいである。
向こう3ヶ月の先行きについては、今月とほぼ横ばいである。

【移動平均分析(建設業)】



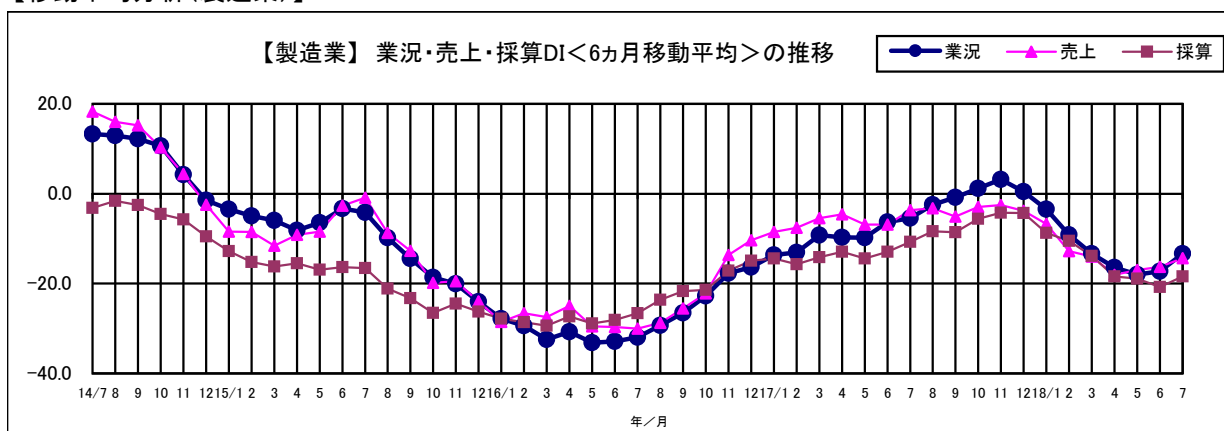
【製造業】

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月~10月
業況	柏崎	▲ 38.2	▲ 18.2	▲ 11.8	▲ 6.1	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 15.6
	全国	▲ 10.1	▲ 6.1	0.5	▲ 5.8	▲ 6.5	▲ 11.5	▲ 11.7
売上	柏崎	▲ 47.1	▲ 21.2	▲ 14.7	3.0	▲ 5.9	0.0	▲ 12.5
	全国	▲ 0.5	2.3	3.9	1.9	3.8	▲ 2.6	▲ 5.9
採算	柏崎	▲ 29.4	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 6.1	▲ 14.7	▲ 12.5	▲ 18.8
	全国	▲ 13.5	▲ 10.2	▲ 7.7	▲ 9.9	▲ 5.9	▲ 13.0	▲ 15.7
資金繰り	柏崎	▲ 8.8	▲ 6.1	2.9	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 6.3	▲ 6.3
	全国	▲ 8.1	▲ 7.1	▲ 3.9	▲ 6.8	▲ 5.0	▲ 7.0	▲ 10.0
仕入単価	柏崎	▲ 44.1	▲ 51.5	▲ 58.8	▲ 51.5	▲ 47.1	▲ 43.8	▲ 40.6
	全国	▲ 45.6	▲ 44.4	▲ 47.1	▲ 49.4	▲ 51.3	▲ 50.4	▲ 41.5
従業員	柏崎	23.5	24.2	17.6	12.1	23.5	15.6	9.4
	全国							18.7
資金借入難易感	柏崎	11.8	21.2	14.7	9.1	11.8	12.5	9.4



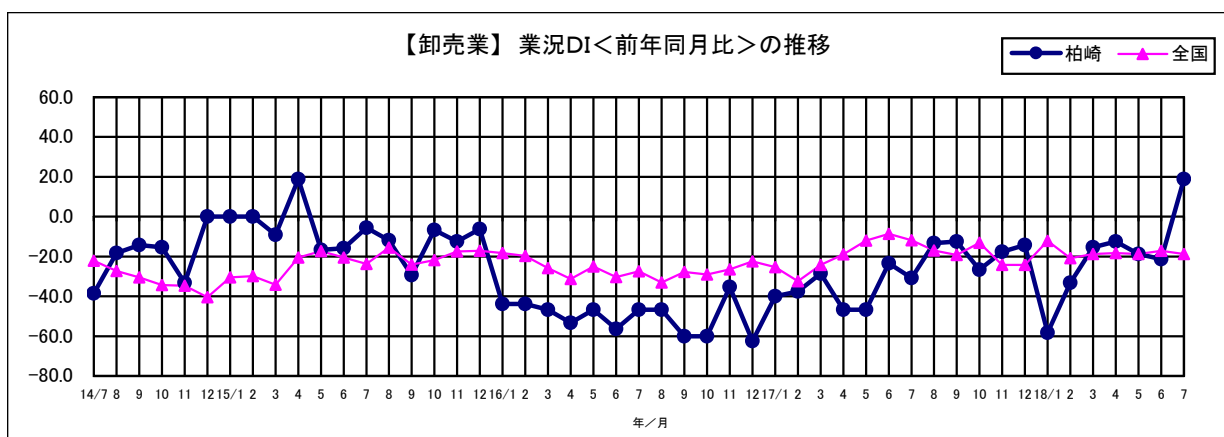
業況DIは▲3.1となり、前月よりほぼ横ばいであった。全国水準と比較しても大きな相違はない。機械・金属関連の製造業においては回答があった半数以上の事業所が「好転」を占めている。向こう3ヶ月の先行きについては、足元よりマイナス幅拡大となっている。

【移動平均分析(製造業)】



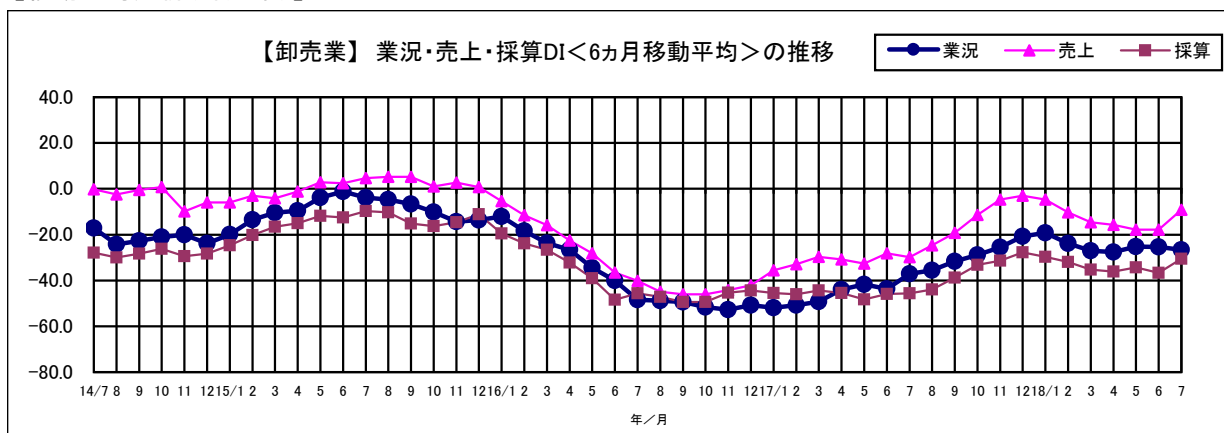
【卸売業】

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月～10月
業況	柏崎	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 21.4	18.8	▲ 43.8
	全国	▲ 20.8	▲ 18.8	▲ 18.3	▲ 19.4	▲ 17.1	▲ 18.8	▲ 16.3
売上	柏崎	▲ 40.0	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 7.1	18.8	▲ 31.3
	全国	▲ 13.9	▲ 6.3	▲ 14.5	▲ 13.8	▲ 14.7	▲ 12.0	▲ 5.3
採算	柏崎	▲ 53.3	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 12.5	▲ 31.3
	全国	▲ 18.8	▲ 8.9	▲ 17.2	▲ 13.4	▲ 11.8	▲ 14.4	▲ 8.7
資金繰り	柏崎	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 12.5	0.0	▲ 14.3	▲ 6.3	▲ 25.0
	全国	▲ 3.4	▲ 2.1	▲ 4.8	▲ 2.8	▲ 6.2	▲ 3.8	▲ 5.3
仕入単価	柏崎	▲ 46.7	▲ 46.2	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 56.3	▲ 56.3
	全国	▲ 43.2	▲ 39.8	▲ 32.8	▲ 35.5	▲ 36.0	▲ 39.4	▲ 40.9
従業員	柏崎	13.3	23.1	6.3	12.5	7.1	31.3	37.5
	全国							17.8
資金借入難易感	柏崎	▲ 13.3	▲ 7.7	▲ 6.3	0.0	0.0	6.3	0.0



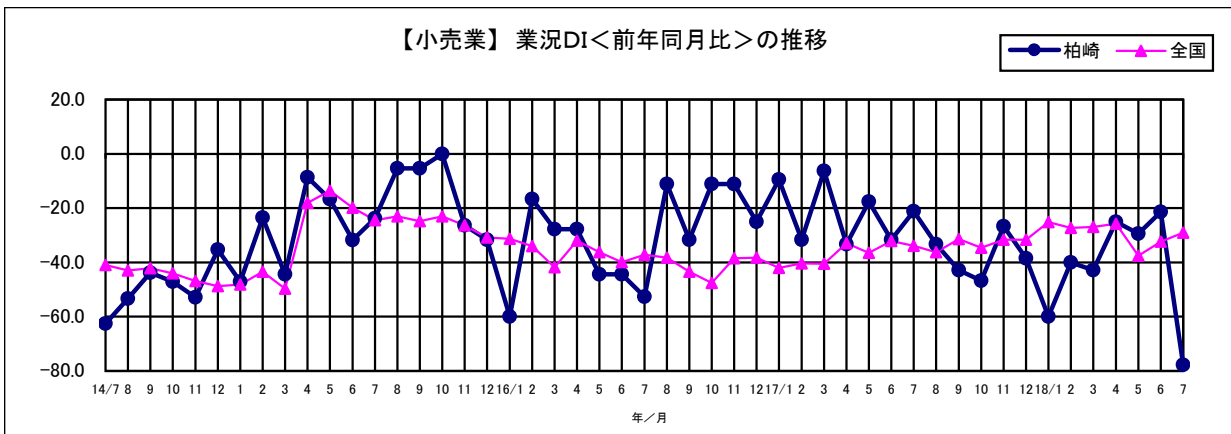
業況DIは18.8となり、前月より40.2ポイント改善した。建材・鉱物・機械以外の卸売業において「悪化」の回答がなかった。当月の変化は一時的であり、向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIともに大幅な悪化となる見込みである。

【移動平均分析(卸売業)】



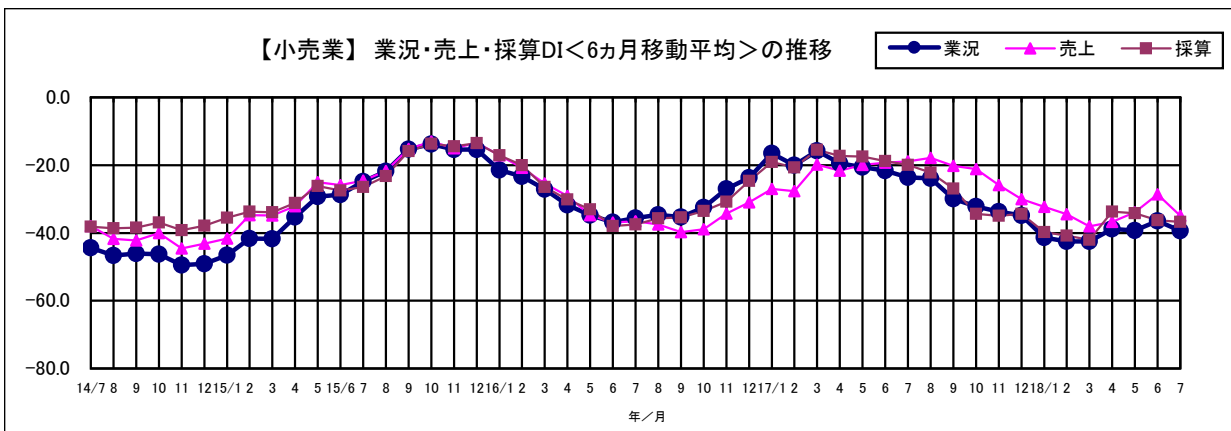
【小売業】

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月～10月
業況	柏崎	▲ 40.0	▲ 42.9	▲ 25.0	▲ 29.4	▲ 21.4	▲ 77.8	▲ 55.6
	全国	▲ 27.3	▲ 26.9	▲ 25.7	▲ 26.5	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 26.7
売上	柏崎	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 25.0	▲ 23.5	▲ 14.3	▲ 77.8	▲ 55.6
	全国	▲ 25.3	▲ 29.5	▲ 17.6	▲ 24.0	▲ 27.0	▲ 24.4	▲ 25.4
採算	柏崎	▲ 46.7	▲ 35.7	▲ 16.7	▲ 29.4	▲ 35.7	▲ 55.6	▲ 66.7
	全国	▲ 25.1	▲ 22.4	▲ 16.8	▲ 27.3	▲ 28.8	▲ 24.4	▲ 25.4
資金繰り	柏崎	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 17.6	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 44.4
	全国	▲ 21.0	▲ 16.3	▲ 14.8	▲ 15.5	▲ 16.2	▲ 14.8	▲ 16.0
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 35.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 33.3
	全国	▲ 37.0	▲ 35.6	▲ 39.1	▲ 35.0	▲ 34.3	▲ 38.4	▲ 37.2
従業員	柏崎	▲ 6.7	7.1	▲ 8.3	▲ 11.8	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 22.2
	全国							20.6
資金借入難易感	柏崎	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2



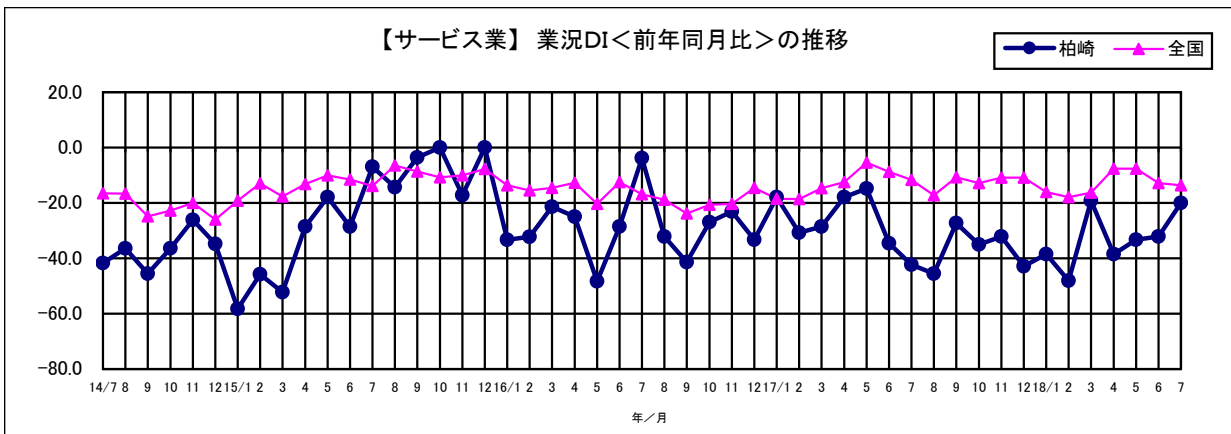
業況DIは▲77.8となり、前月から56.4ポイント悪化した。売上・採算DIにおいても悪化している。要因として、「好転」と回答した事業所が無かったことが挙がる。向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIの項目において、依然厳しい見込みである。

【移動平均分析(小売業)】



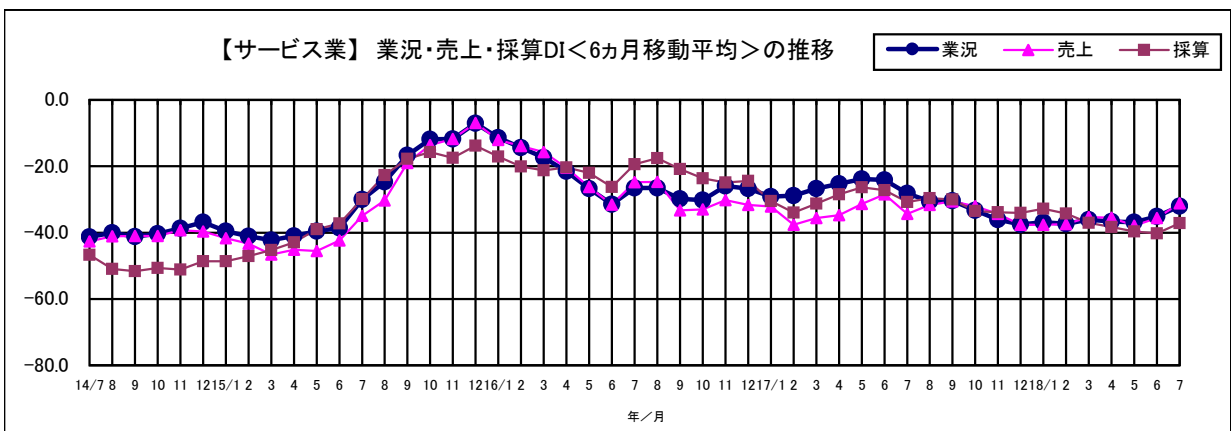
【サービス業】

項目		18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	18年7月	先行き見通し 8月~10月
業況	柏崎	▲ 48.1	▲ 19.2	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 32.1	▲ 20.0	▲ 48.0
	全国	▲ 17.9	▲ 16.3	▲ 7.6	▲ 7.6	▲ 12.8	▲ 13.6	▲ 10.8
売上	柏崎	▲ 44.4	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 43.3	▲ 28.6	▲ 16.0	▲ 40.0
	全国	▲ 14.6	▲ 9.9	0.9	▲ 2.7	▲ 8.9	▲ 10.4	▲ 7.1
採算	柏崎	▲ 40.7	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 36.7	▲ 39.3	▲ 20.0	▲ 36.0
	全国	▲ 25.3	▲ 22.9	▲ 11.8	▲ 10.9	▲ 16.4	▲ 13.4	▲ 11.0
資金繰り	柏崎	▲ 22.2	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 8.0	▲ 16.0
	全国	▲ 11.9	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 8.8	▲ 9.3	▲ 10.0	▲ 10.2
仕入単価	柏崎	▲ 48.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 40.0	▲ 40.0
	全国	▲ 41.8	▲ 43.4	▲ 40.5	▲ 40.0	▲ 40.8	▲ 40.7	▲ 37.2
従業員	柏崎	33.3	42.3	38.5	36.7	46.4	40.0	44.0
	全国							27.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 7.4	▲ 3.8	3.8	▲ 3.3	14.3	▲ 4.0	▲ 8.0



業況DIは▲20.0となり、前月より12.1ポイント改善した。売上・採算DIも改善している。観光関連のサービス業が上向きとなったことが要因である。
向こう3ヶ月の先行きについては、厳しい見通しである。

【移動平均分析(サービス業)】



◆7月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<建設業>

・柏崎市入札制度変更により受注減少(総合工事業)

<製造業>

・増産依頼、新規案件が目白押しだが、急な能力増強も難しく、対応しきれずにいる(機械・金属製造業)
・先行が不透明である。業績の落込みが予想され、人員不足が人員過剰となる。(一般製造業)
・受注の勢いは少し落ち着いたが、暑さにより生産能力が低下し、納期遅れとなっている物が出てきた。材料価格はまだ値上げの話が出ているが、短いスパンでの価格提示となるよう製品価格はすぐに上下するわけにはいかず、採算確保が難しくなりそうで先読みが出来兼ねる。(機械・金属製造業)

<卸売業>

・イトーヨーカドー閉店による悪化が見込まれる(食料品卸売業)
・7月は佐渡沖から山陰にかけ、表面海水温度が2年前と比べ3度も高く、当地を含め各地で鮮魚の水揚げが大きく減った。「もずく」は3年ぶりにやや回復しましたが、品質にばらつきがあり、市場価格は品質によって格差がある。(食品卸売業)

<小売業>

・街中への人の流入もかなり減少し、高いものほど売れないところに加えて暑さと、西日本の災害の影響により仕入価格も上昇しつつある。(食品小売業)

<サービス業>

・前年が前々年を大きく割った。今年はその前年をさらに割り込む結果となった。梅雨明けが早く、天候には恵まれていたが上旬の売上・利用者が減ったため、挽回ができなかった。しかし、花火の日は売上・利用者とも前年を上回った(一般サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「公共工事が少なく、同業他社との受注価格競争が激しいほか、鉄鋼や木材などの建設資材価格や、人件費・外注費の上昇により、売上・採算ともに悪化した」(一般工事業)、「宿泊施設や工事・研究視察といった民間工事が多く、売上は堅調。従業員のモチベーション工場を図るため、ベースアップや賞与の増額を実施した」(電気工事業)

<製造業>

「小麦粉などの原材料価格や、燃料費の上昇により、収益が圧迫されているほか、個人消費の低迷や、記録的な猛暑の影響などから、受注が減少し、売上も悪化した」(食料品製造業)「中国を中心とした外需が好調なため、売上は改善。さらなる売上増と人手不足の解消を目的に、新規設備投資を計画している。」(産業用機械製造業)

<卸売業>

「食料品価格や運送費の上昇から、採算確保に苦戦していることに加え、猛暑や大雨の影響で農産物価格が上昇すれば、更なる採算悪化や、消費意欲の減退が懸念される」(食料品卸売業)、「自動車関連の製造業を中心に引き合いが多く、受注は好調。手持案件は豊富で、今後も業績の改善が見込めるが、米国に端を発する貿易摩擦の影響が顕在化すれば、売上減は避けられない」(金属製品等卸売業)

<小売業>

「堅調なインバウンド需要に加え、記録的な猛暑の影響から、日傘や帽子などの夏物商材の売れ行きが良く、売上改善となった」(百貨店)
「ボーナス商戦のシーズンだが、引き続き消費者の財布の紐は堅く、売上は伸び悩んだ。人材確保にも苦戦しており、求人募集を続けるも、一向に応募が無い」(宝飾雑貨小売業)

<サービス業>

「夏物商材や半導体部材等を中心に、配送需要は好調。だが、ドライバー不足は深刻なため、配送日数を延長することで、何かと対応している」(運送業)、「夏の観光需要を取り込むため、地域を挙げて様々なイベントを企画したが、西日本豪雨の影響で、予約のキャンセルが相次ぎ、大打撃を受けている」(宿泊業)